

連携・協働型について

以下を参照して、連携・協働型に該当するか否か、どちらの類型にあてはまるかをご判断下さい。(財団ホームページに Q&A も記載していますので、是非、ご覧下さい。)

類型 1. 研究・事業活動連携型：

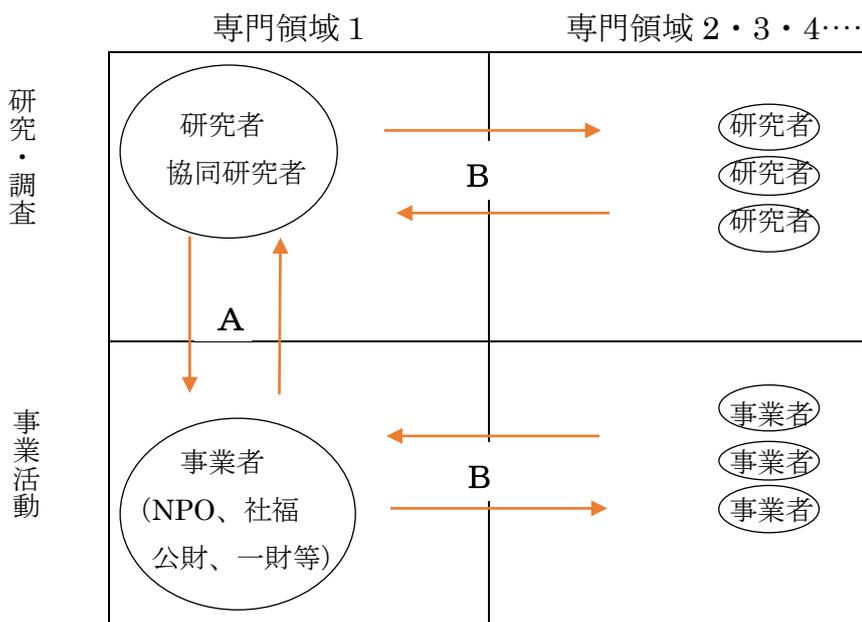
一つのテーマに対し、研究者と事業者（もしくは現場の活動者）がチームを組んでいること。(下記概念図におけるAの場合)

類型 2. 複数領域協働型：

一つのテーマに対し、複数の異なる領域の専門家（主として研究者である場合が多いと思われるが、事業者の場合もあり得る。）がチームを組んでいること。(下記概念図におけるBの場合)

- ・ 類型 1. と類型 2. を組み合わせることも可。その場合は、適宜どちらかの類型を選んで申請して下さい。
- ・ 研究者と事業者（類型 1. の場合）、もしくは複数の異なる領域の専門家（類型 2. の場合）がそれぞれの得意分野を生かした明確な役割を分担し、互いにそれを理解していること。また、それぞれが、原則、対等な立場で役割を分担していること。
- ・ 上記のようなチームを構成することにより、研究者や事業者が課題をより多面的にとらえ、深堀し、より有効な成果を目指していること。

《一案件（テーマ・プロジェクト）における連携・協働の概念図》



以上